

2007年2月10日(土曜日)

新潟日報夕刊



トランプ使い 活動情報発信

クリエイト集団 新潟でイラスト展

新潟市古町通三で衣料
雑貨店を営むクリエイト
集団ヒッコリースリート
ラベラズ(迫一成代表)

が制作しているアート作
品の原画を集めたイラスト
展「ハートのエー
ス、ダイヤのセブン」が、

原画と壁面いっぱいのイ
ラストに囲まれ、「空気を
楽しんで」という遠
藤さん(右)と迫さん
新潟市古町通3

十六日まで同所の情報発
信基地ワタミチで開かれ
ている。

制作中のアート作品は
集団の情報とイラストを
あしらったトランプ。同
集団の遠藤在さん(三)が
描いた原画を基に、ジョ
ーカーも含めた計五十四
枚を約二年がかりで完成
させる計画だ。このほど
半分が出来上がったのを
機に原画展を企画した。

作品はすべてA4判。

「人を助ける爆弾」とい
うピンク色の十字が入っ
た爆弾や、目が宇宙の模
様で背中が光る「銀河蠅^{ばえ}」
など、個性的なイラスト
が並ぶ。

会場づくりに工夫を
凝らし、普段は机やいす
にしている木製ボックス
を積み上げて展示棚を設
けた。黒板素材の壁面全
体にチョークでイラスト

を描き、天井には作品や
会場の写真をプロジェク
ターで投影した。

遠藤さんは「会場全体
を作品で埋め尽くした。
空気感を楽しんでもらい
たい」と話している。迫
さんは「場所の新しい使
い方が提案できた。異外
でも活動を展開したい」
と意気込む。